

**小**川町に70年以上住んでいます。私はこの町が好きです。あの笠山、堂平がいい。真っ青な空にくっきりと立つのもいいですが、白い雲が頂上付近に巻いているときなど、なお好きです。でも、当町は人口が減っています。毎年減っています。日本の人口全体が減っているのだから当たり前と言ってしまうかもしれませんが……。でも滑川町のように、年々増えているところもあります。なぜでしょうか。地理的な条件だけでしょうか。それだけではないと思います。聞くところによれば、小中学生の給食費と18歳までの医療費が無料とか……。これでは子育てがこれからという人は、滑川町に住みたくなるでしょう。小川町でもそうなってほしいですね。



のんびり季節を感じながら……

澤田文子さん(腰中)  
Fumiko Sawada

**腰**中に越してきて8年が過ぎました。子供のことや家事、仕事にと忙しく過ごしていると、1年がたつのがとても早いですね。春から初夏へとかわるころ、庭や家の周りの雑草の勢が増してきます。

引越してきたときは草むしりをすると体が痛くなったのを思い出します。庭先から取り始めて、家の周りが終わってきれいになったと思ったのもつかの間、1~2週間でまた新しい草が……。本当に雑草の力はすごいなと感心しています。ことしの夏は雨も理由に怠け気味でしたが……

子供が成長し時間がとれるようになったら、のんびりと季節を感じながら草むしりができたらいいなと思っています。



住みたくなる  
まちに

横田俊雄さん(原川)  
Toshio Yokota

### 編集後記

今定例会から議会体制が新しくなりました。個性派? 実力派!! メンバーで、議会だよりの編集に臨みます。表紙写真のテーマは「町民の笑顔と一生懸命な姿」。皆さんより一歩前でカメラを構えることにご理解を。

「知りたいこと」と「伝えたいこと」を、新メンバーで表現してまいります。ご感想はお近くの編集委員まで。  
笠原規弘



また2年間お世話になります。これからも皆様に手にとってもらえる議会報を委員とともに目指します。  
田中照子



最年長の新人編集委員です。幅広い年齢層の皆さんに読んでいただける、分かりやすい紙面づくりに努めます。  
井口亮一



再登場となりました。他の委員さんのお荷物状態ですが、読者の温かい励ましの言葉を支えに頑張ります。  
高橋さゆり



広報のあり方の追究と議会としての広聴を研究する礎にもしていきたい。さらに一歩前進を目指します。  
島崎隆夫



「冒険」の後編がスタート。目指すお宝は……ズバリ、議会報コンクール「グランプリ」です!ご期待ください。  
高瀬 勉



84号の記事中に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。  
P.5 審議した議案と議員の賛否 人権擁護委員のお名前 誤: 志治孝明氏 → 正: 志治孝昭氏

傍聴から  
はじめよう!!

どなたでも傍聴できます (事前連絡は不要です) 役場3階にお越しください

次回定例会は

12月4日(月)~  
開会は10時です

No.85  
おがき  
2017  
秋号  
No.85  
小川町議会だより  
平成29年9月定例会秋号  
(11月1日発行)

発行責任者: 小川町議会議長 松本修三  
編 集: 議会広報発行特別委員会  
委員長 笠原規弘 副委員長 田中照子  
委員 井口亮一・高橋さゆり・島崎隆夫・高瀬 勉

